

2023年度 第9回 理事会 抄録

日時： 2024年3月2日（土） 09:30～16:00
場所： 対面開催
出席： 理事： 斉藤、大工谷、吉井、佐々木、白石
板倉、清宮、黒澤、谷口、友清、湯元、伊藤、内山、大淵
岡持、小川、高橋、西山、野崎、長谷川、藤澤、松井、山根
監事： 太田、櫻田、辺士名
欠席者 理事： なし
監事： なし

I. 審議事項

(全8題)

1. 特定資産取扱規程の改正案について (谷口専務理事)	承認
特定資産取扱規程の改正案について審議がなされ、賛成20名、反対1名、保留1名で承認された。 2023年度第8回理事会にて継続審議となった特定資産取扱規程の改正案(特にシステム更新積立金)について、理事各位からご意見のあったシステム改修の範囲、具体的な要望事項(改修すべき点)、システム内製化に関する基本方針を改めて整理した。	
2. 2024年度事業計画並びに予算案について (斉藤会長)	承認
2024年度事業計画並びに予算案について審議がなされ、賛成21名、反対1名で承認された。	
3. 組織規則・分掌規程の改正について (谷口専務理事)	承認
組織規則・分掌規程の改正について審議がなされ、総員賛成で承認された。 <主な変更点> ●組織規則 ・5条(事務局)から「重点支援課」を削除 ●分掌規程 ・重点支援課内各係の分掌は以下の通りに変更 ①学会連合支援係の分掌 ⇒本会職員を学会連合に出向させて対応し、本会事務局の所掌からは削除 ②士会支援係の分掌 ⇒総務課総務係に移動 ③委員会等支援係の分掌 ⇒11条冒頭に、委員会の性格に応じて各部署の分掌とする旨を追加	

<p>4. 石川県理学療法士会会員への2024年度年会費請求について (斉藤会長、谷口専務理事)</p>	承認
<p>石川県理学療法士会会員への2024年度年会費請求について審議がなされ、総員賛成で承認された。</p> <p>2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の石川県内の被害状況ならびに復旧の進捗状況を鑑み、石川県理学療法士会とも相談のうえ、2024年度の石川県理学療法士会会員への年会費請求については、2024年6月より開始する。</p>	

<p>5. 指定規則等改正に向けた本会の基本方針(案)について (白石常務理事)</p>	承認
<p>指定規則等改正に向けた本会の基本方針(案)について審議がなされ、総員賛成で承認された。</p> <p>基本方針案について、2024年1月の理事懇談会でいただいた意見、及び常任理事会での協議を踏まえ、基本方針案を一部修正した。</p> <p>〈主な修正内容は〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一学級の学生定員数の見直し ・訪問看護ステーションからの訪問を正式名称に修正 ・基礎分野、専門分野の「教育の目標」「備考」欄に一部追記・修正 ・教育上必要な機器を一部追加 	

<p>6. 第60回日本理学療法学会学術研修大会 企画・予算案について (斉藤会長、佐々木副会長、白石常務理事)</p>	承認
<p>第60回日本理学療法学会学術研修大会 企画・予算案について審議がなされ、総員賛成で承認された。</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 60周年記念事業として開催をする ○ World Physiotherapy Congress (以下、WPC) 2025 in Tokyo 閉会当日(5月31日)およびその翌日の2日間、同じ会場で開催する ○ 60周年記念事業とWPCと連続して開催することを活かした企画と運営を実現したい ○ 大会テーマである「総合知を推進する臨床技能-社会的課題の解決を目指す-」に示す通り、従来の学術研修大会の企画に加え、日本理学療法士協会の「実践知」、日本理学療法学会連合・15法人学会・5研究会の「専門知」、他専門職域の「経験知」や様々な世代の「創造知」が集う「場」と「課題設定」「人材育成」の社会実装をこの学術研修大会で試みたい 	

<p>7. 2024(令和6)年度役員報酬額(理事)の決定について (斉藤会長)</p>	承認
<p>2024(令和6)年度役員報酬額(理事)の決定について審議がなされ、賛成18名、反対2名で承認された。</p> <p>■役員報酬(月額)</p>	

常勤	会長	125.00万円
常勤	副会長	113.75万円
常勤	専務理事	106.25万円
常勤	常務理事	95.00万円
非常勤	副会長	16.00万円
非常勤	常務理事	12.00万円
非常勤	理事	2.50万円

8. 新入会員の承認について (齊藤会長、大工谷副会長、吉井副会長、佐々木副会長)	承認
新入会員の承認について審議がなされ、総員賛成で承認された。 定款第6条により、2023年12月16日～2024年2月15日の間、新たに申請をした正会員326名について承認をお願いする。また、復会者59名、休会者3,074名、退会者1,372名だったことを報告する。	

II. 報告事項

(全 16 題)

1. 2024 (令和 6) 年度役員報酬額 (監事) の決定について

(太田監事、櫻田監事、辺土名監事)

2024 (令和 6) 年度役員報酬額 (監事) の決定について報告がなされた。

■役員報酬 (月額)

監事 (業務運営に精通) 9.00 万円

監事 (会計運営に精通) 20.00 万円

2. 2024 年度以降の顧問弁護士について

(谷口専務理事)

2024 年度以降の顧問弁護士について報告がなされた。

2010 年 4 月以降、本会の顧問弁護士を五木田・三浦法律事務所の五木田彬弁護士に委任してきたが、2024 年度以降は TMI 総合法律事務所あるいは同事務所に所属する弁護士に委任するべく契約締結作業を進めている。

3. 2023 年度認定・専門理学療法士新規ならびに更新申請結果について

(大工谷副会長)

2023 年度認定・専門理学療法士新規ならびに更新申請結果について、報告がなされた。

【新規】

認定理学療法士申請者数：611 名 (延べ 662 名)

認定理学療法士受験者数：590 名 (延べ 637 名、欠席 21 名)

認定理学療法士合格者数：571 名 (延べ人数)

専門理学療法士申請者数：61 名

専門理学療法士合格者数：54 名

【更新】

2024 年 3 月 31 日有効期限の方：1,636 名 (更新分野が残っている実人数) のうち更新者 1,301 名

2025 年 3 月 31 日有効期限の方：1,601 名のうち更新者 439 名

更新申請者実数計：1,740 名

認定理学療法士 1,459 名、専門理学療法士 554 名 計：2,013 名 (延べ人数)

※失効者 293 名 (2024 年 3 月 31 日の有効期限の分野において、いずれの分野も更新をしなかった人数)

4. 2023 年度諮問委員会答申書について

(斉藤会長)

2023 年度諮問委員会答申書について、報告がなされた。

○役員選挙制度検討委員会 (答申日：2024 年 2 月 1 日)

法務専門家などの意見を聞いた上で最終案について理事会決議を行い、2024年度総会で代議員へ報告し、2024年度役員選挙から実施したい。

○総合理学療法士制度検討委員会（答申日：2024年2月21日）

5年間の生涯学習制度見直しも踏まえ、再度その必要性和課題について検討したい。

○新組織体制検討委員会（答申日：2024年2月26日）

法務専門家などの意見を聞いたうえで最終案について理事会決議を行い、2024年度総会で代議員へ報告したい。

5. 会長行動録について（1～2月）

（斉藤会長）

斉藤会長の1～2月分の行動録について、報告がなされた。

2023年12月以前の行動録については、協会HPで既に公開済みである。

6. 事務局報告について（1、2月）

（谷口専務理事）

事務局報告について（1、2月）報告がなされた。

7. 2025年度予算概算要求に向けての要望に関する作業スケジュールおよび都道府県士会への本会政策情報共有・意見交換等について

（佐々木副会長）

2025年度の予算概算要求に向けての要望について、昨年引き続き各省庁に本会からの要望書を提出予定である。要望書作成に関する、作業工程および都道府県士会への本会政策情報共有・意見交換の調整内容等について、報告がなされた。

8. 感染補償制度 販売終了について

（谷口専務理事）

感染補償制度 販売終了について報告がなされた。

2021年4月より開始した「感染補償制度」について、新規ならびに継続契約者数の激減に伴い商品の維持・管理が困難になったため、2024年5月31日以降の新規および継続申込受付を終了し、2025年5月31日をもって終了する旨の申出が引受保険会社であるメディカル少額短期保険株式会社よりあった。

9. SAFEアワードの企業等間連携部門ゴールド賞受賞について

（佐々木副会長）

SAFEアワードの企業等間連携部門ゴールド賞受賞について報告がなされた。

イオン株式会社および、イオンリテール株式会社と取り組んでいる「健康・安全に活躍し続けられる小売業等の労働災害防止等の共同事業」について、厚生労働省が開催するSAFEコンソーシアムのSAFEアワードに

イオンリテール株式会社がエントリーをしたところ、企業等間連携部門においてゴールド賞を受賞した。

10. 理学療法総合政経研究所(仮称)機関の検討について

(大工谷副会長)

理学療法総合政経研究所(仮称)機関の検討について報告がなされた。

本年度重点事業となっている「理学療法総合政経研究所(仮称)機関の検討」について、他団体における状況や設立のメリット・デメリット等を整理し常任理事会での議論を踏まえ基礎資料を作成した

11. 2024年度理学療法士講習会の公募結果について(修正版)

(白石常務理事)

2024年度理学療法士講習会を助成金事業として、2024年1月5日理事会にて報告を行ったが、追加で1士会より提出があったため、修正版の報告がなされた。

【概要】

公募期間：2023年10月1日(日)～11月12日(日)

件数：27件

【助成金有無】助成金有：27件

【開催形式】オンライン開催：11件、オンライン・対面併用開催：7件

対面開催：9件

12. 認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の審査結果について

(白石常務理事)

認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の審査結果について報告がなされた。

<審査結果>

総申請件数:16件

認可:16件、不認可:なし

<スケジュール>

2023年8月1日～9月30日:申請受付

2023年9月～:申請書類の審査

2024年2月～3月:申請機関へ審査結果の通知、認定施設の公表

2024年4月～:各教育機関において開講

13. 理学療法白書 2023年度版の発行について

(谷口専務理事)

理学療法白書 2023年度版の発行について報告がなされた。

・発行年月日	2024年2月29日
・販売	医学系書物を取り扱う大手書店、インターネット
・販売価格	2,500円(税別)
・部数	1,000部
・販売期間	2年間(期間終了後の残部の取り扱いについては協会が決定)
・印税	200部以上本体価格×販売部数の20%
・その他	著作権は協会に帰属

書籍販売にかかわる倉庫費用や発送費用は出版社が負担

14. 協会ホームページ アクセス解析の報告	(湯元常務理事)
2023年度広報企画課事業(No.405_HP 運営管理)にて協会ホームページのアクセス解析を行ったので報告がなされた。	

15. 2024年度入会対象者向け入会促進施策について	(湯元常務理事)
2024年度入会対象者向け入会促進施策について、報告がなされた。	

16. 常任理事会の会議報告について	(谷口専務理事)
常任理事会の会議報告について報告がなされた。	
【選挙期間の変更】	
2023年12月5日開催常任理事会 議題	
・公衆衛生等理学療法業務構築・検討部会の今後の事業の進め方について	
・2024年度 理学療法標準評価 eラーニング受講費の無料化について	
・タイ出張報告(ACPT 総会・学会)と国際関係の協議	
・U30・U40 ネットワーク検討部会 2023年度活動報告書の現時点案の報告と最終報告に向けた今後の進め方について	
・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士養成施設教員等講習会 運営会議報告	
2023年12月12日開催常任理事会 議題	
・指定規則等改正に向けた本会の基本方針(案)について	
・協会としてのブロックの位置づけについて	
・公益社団法人としての中長期計画(修正案)の提示	
・スポーツ理学療法業務推進部会におけるスポーツ庁委託事業の採択と委託契約締結について	
・「リハビリテーションを考える議員連盟」第8回総会についての報告	
2023年12月26日開催常任理事会 議題	
・議題整理の報告	
・都道府県理学療法士会への本会要望活動の情報共有について	

2024年1月9日開催常任理事会 議題

- ・世界理学療法連盟の年会費に関する協議
- ・2024年度事業計画（概略版）について
- ・理学療法士国家試験 不適切問題の集計方法について
- ・令和6年能登半島地震による JRAT 活動への中央対策本部（東京）の後方支援（ロジスティック要員）への協力のお願（ご依頼）について

2024年1月16日開催常任理事会 議題

- ・公益社団法人としての中長期計画（修正案）の提示
- ・理学療法総合政経研究所(仮称)機関の検討について
- ・理学療法士国家試験に関する要望書の提出予定について
- ・能登半島地震発災に伴う臨床実習の対応について

2024年1月23日開催常任理事会 議題

- ・世界理学療法連盟 2025学会の担当事務局員との意見交換について
- ・能登半島地震に対する支援金の受け付けについて
- ・認定スクールトレーナー事業への実施協力について